

2023年10月13日

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会(日本AALA)

声 明

ハマスとイスラエルの暴力を非難し、武力行為の即時停止を求めます

イスラエルは占領地から撤退せよ

日本 AALA は、パレスチナの権利回復のたたかいを支持する

イスラエルとパレスチナのガザ地区で拡大する暴力の応酬に強い懸念を表明し、双方に武力行為の即時停止を求めます。

今回の暴力拡大のきっかけとなったガザ拠点の武装抵抗組織ハマスによる民間人殺害や拉致行為は正当化できませんが、この事態を招いたのは、イスラエルによる長年の軍事占領と住民排除、国際法違法の入植とパレスチナ人民弾圧です。とりわけガザ地区では、封鎖によって、パレスチナ人を天井なき監獄といわれる悲惨な状況に押し込め、繰り返し空爆と侵攻をおこなって殺戮を繰り返してきたイスラエルの責任は重大です。

私たちは、イスラエルにたいし、パレスチナ人抑圧をただちにやめ、国際法にきめられた占領軍としての住民保護の責任を果たし、ガザ地区の封鎖を解除して、占領地からの即時撤退を求めます。

国家樹立を含む自決権と人権の全面回復を求めるパレスチナ人民のたたかいへ変わらぬ連帯と支援を続けることを表明します。